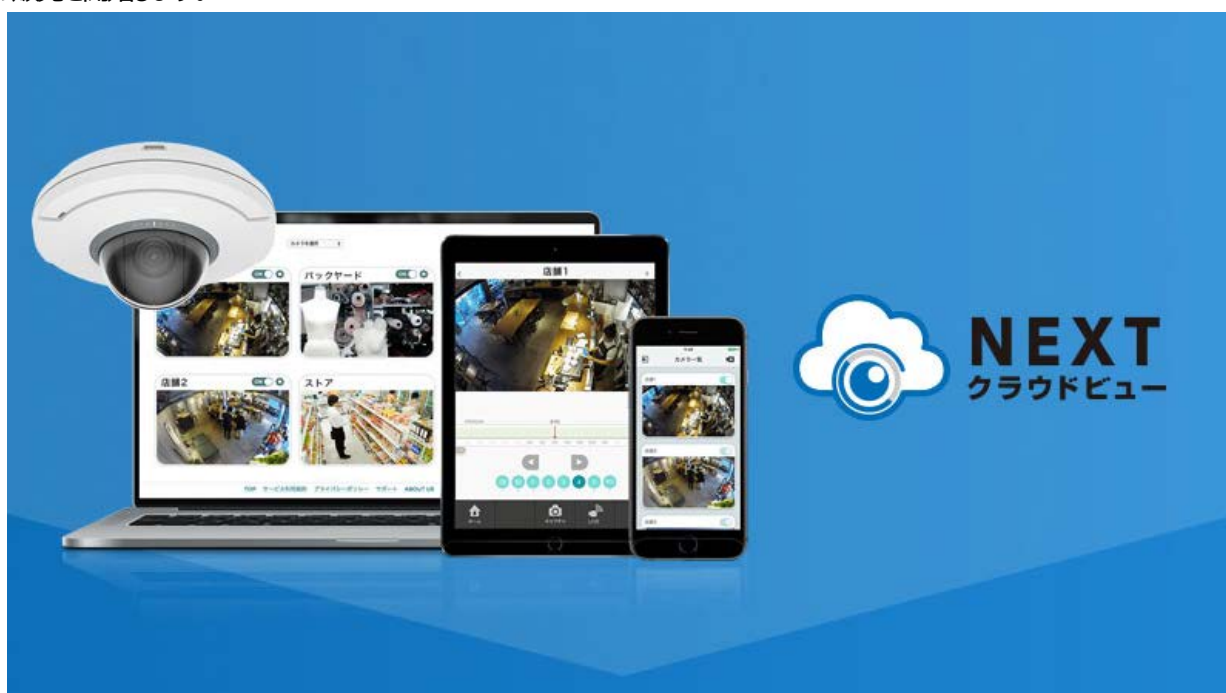


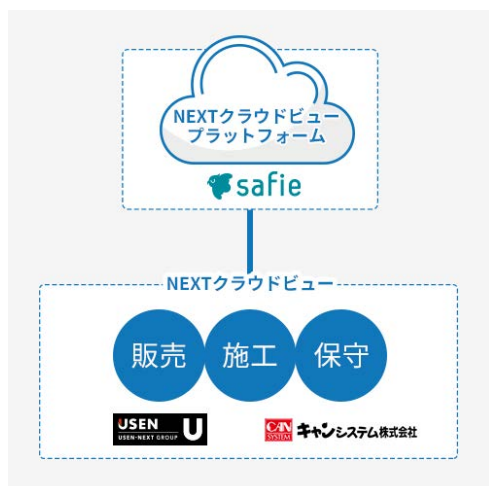
キャンシステム×USEN×セーフイー 3社のタッグが実現

クラウドカメラサービスに強みのあるセーフイーに、キャンシステム・USENの強みである駆け付け保守サービスを

USEN-NEXT GROUPのキャンシステム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 工藤 嘉高、以下「キャンシステム」）は、同じく GROUP である株式会社 USEN（本社：東京都品川区、代表取締役社長：田村公正）とクラウド録画サービスに強みのあるセーフイー株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役：佐渡島 隆平、以下「セーフイー」）の3社で、映像を活用したオフィスや店舗での防犯対策や、業務効率化・マーケティング分析のサービスを提供することを目的に、タッグを組み、クラウド型カメラサービス「NEXT クラウドビュー」の販売を開始します。



■ 3社協業背景と目的



キャンシステム、USEN（はこれまで既設サービス「レジロック」「USEN クラウドビュー」を提供する中で、店舗やオフィスを中心に様々なお客さまから、映像の高画質化や、映像を用いた様々なソリューションに関する要望をいただく機会が増えておりました。

一方、セーフイーはクラウド型映像プラットフォーム企業として、高画質でクラウド型の防犯・監視カメラサービスを提供してきましたが、販売だけでなく、導入時のプランニング・施工・設定、運用サポートまで行うことのできるパートナーを探していました。

キャンシステム、USEN は導入プランニングから施工、運用、サポート、特に万が一の障害時、全国 200 か所の自社サービス・ステーションからお客さまのもとへ直接訪問する「駆けつけサービス」までワンストップで提供できる強みと、セーフイーの高画質かつ特定のメーカーやハードウェアに依存せず、拡張性の高い映像プラットフォームの強みを

を活かすことで、防犯・監視に関する企業様の問題の解決を支援できると考え今回のような取り組みを実施することとなりました。

今回の取り組みによりキャンシステム、USEN はセーフイーのクラウド型映像プラットフォームを活用し、今まで導入したが運用サポート面に

不安を抱えていた企業様の不安要素を取り除くべく駆けつけサポートのついた、高画質なクラウド型カメラサービス「NEXT クラウドビュー」を新たに提供します。

今後、キャンシステム、USEN、セーフィーの3社は、防犯・監視目的だけではなく、人物特定・カウント、属性分析などの機能を活用して、マーケティングや業務効率化支援など、互いの技術や強みを活用し、映像ソリューションの分野で新たなサービスを展開していきます。

【製品概要】

■提供開始日 2019年3月中旬

■「NEXTクラウドビュー」の主な特徴

- 防犯カメラのイメージを変える滑らかな映像、HD画質
- 30fpsでテレビ放送並の映像品質でクラウドに映像を保管
- いつでもどこでもライブも録画も、アプリでかんたんカメラ管理・映像視聴
- クラウド録画なので、録画機やサーバーなどのスペース不要で複雑な設定なし
- 急なトラブルにも安心の保守サポートプラン
- 動体検知や音声検知、通信の切断検知機能で安全安心を提供
- シェア機能や、映像のクリッピング機能が充実
- クラウド映像プラットフォームなので、他事業者・他サービスとのAPI連携が容易
- オンラインバンキング並みのセキュリティでハッキングの危険がなく安全・安心

【報道関係者からのお問い合わせ先】

キャンシステム株式会社

E-MAIL : support@next-cloudview.jp